

「課題提示型」提案募集シート

1 提案を募集する内容について

募集テーマ	No. 52	【甲突川千本桜再生プロジェクト】 甲突川沿岸緑地の新たな利活用アイデア等の募集
解決したい課題 (提案を募集する背景)	鹿児島中央駅やいづろ・天文館地区など、本市を代表するにぎわい拠点の中間に位置する甲突川沿岸の緑地（甲突川沿岸緑地）は、市内有数のお花見スポットとして、また市民の憩いの場として長年親しまれてきた。 しかし、近年では桜の老木化や病虫害被害が進行し、桜並木の衰退が懸念されていることに加え、観桜期やイベント開催時以外における利用者数は少なく、にぎわい拠点間を結ぶ立地にありながら、その機能を十分に果たせていない現状である。 そこで本市では、令和8年1月に「甲突川千本桜再生プロジェクト」を策定し、同プロジェクトに基づき、桜並木の再生および緑地全体の再整備を進めることとしている。 この再整備を契機として、通年におけるにぎわいを創出するとともに、当緑地を軸に周辺のにぎわい拠点との回遊性を向上させ、まち全体への活力向上へとつながる新たな取組を推進する必要があると考えている。 ※甲突川千本桜再生プロジェクトの内容はこちら↓ https://www.city.kagoshima.lg.jp/kensetu/kensetukanri/kouenryokuka/sennbonnazakura/sakura-project.html	
課題解決に向けて 募集する提案内容	【提案内容①】通年利用を促進する利活用のアイデア及び、事業手法・運営体制の提案 (ハード整備を含めた提案を主に募集) 観桜期に限らず日常的な来訪数や滞在時間の増加を図るため、民間活力導入検討エリア※¹における施設整備や通年型イベント等の利活用のアイデアならびに、それらを実現するための具体的な事業手法・運営体制※²に関する提案を募集します※³。 ※1：民間活力導入検討エリアの場所については、別途【概要資料】をご参照ください。 ※2：事業手法・運営体制については、Park-PFI 制度など民間のノウハウや知識、資金等を活かした効果的かつ持続可能なものをご提案ください。 ※3：令和8年8月以降に、民間活力導入エリアにおけるサウンディング型市場調査を予定しています。 ・提案内容①のご提案者自らが事業の実施主体となり得る場合：サウンディング型市場調査への参加もご検討ください(必須ではありません)。 ・実施主体とならない場合（アイデア提案のみの場合）：サウンディング型市場調査の参加者に対し、ご提案いただいたアイデアを本市から提示し、事業化検討の参考とさせていただく場合がございます。なお、提示の可否について必ずご提案者へ事前確認を行い、ご了承をいただいた場合に限り、提案者のアイデアやノウハウの保護に十分留意しながら提案いたします。 【提案内容②】甲突川沿岸緑地を軸とした周辺のにぎわい拠点との回遊性向上に資する取組の提案 (ソフト的な提案を募集) 当緑地の再整備と並行して、当緑地を軸に周辺に立地するにぎわい拠点との回遊性の向上を図り、まち全体への活力向上につながる取組（イベント等）の提案を募集します。 なお、提案提案②の取組の実施区域は、民間活力導入検討エリアに限るものではなく、甲突川沿岸緑地全域を対象とします。 実証実験に関する提案の希望： ☒あり ☐なし	

想定する提案の例 (イメージ)	(提案内容は下記の例に限定されるものではありません) ①Park-PFI 等による収益施設等の整備・運営体制 ②にぎわい拠点間との連携によるイベント開催等
	(他都市における類似の事例：☑あり ☐なし) ・ Park-PFI 事例集 (国土交通省) https://www.mlit.go.jp/toshi/park/content/001903705.pdf ・ QURUWA プロジェクト (愛知県岡崎市) ・ 乙川リバーライフプロジェクト (愛知県岡崎市)
課題解決に向けて、 これまでに実施した ことがある主な取組	令和7年度に、当緑地全域を対象とした民間活力導入の可能性に関するサウンディング型市場調査を実施し、その結果、『市場性が高い』との意見があった区域については、民間活力導入検討エリアとして「甲突川千本桜再生プロジェクト」に位置付けたところです。

2 提案にあたっての条件について

募集期間	掲載日～令和9年3月31日 (但し、予告なく中止することがあります)
想定している 実施時期	【提案内容①のスケジュール】 ※予定 8～9月 サウンディング型市場調査実施要領の公表 9～12月 参加者との対話、結果公表 12～3月 公募設置等指針(素案)の内容検討 R9年度以降 事業者公募(予定) 【提案内容②のスケジュール】 随時募集
提案者に求める 専門性	①PPP/PFI、Park-PFIなどの民間活力に関する知見、ノウハウ
本市から 提供できるメリット	☑ 連携事業の広報・PR ☑ 関連するデータ：サウンディング型市場調査結果の提供 ☑ 実施にあたっての関係機関との協議・調整のサポート： ☐ その他 () ※上記は現時点で想定している内容です。連携する取組内容によって、改めて市が負担・協力できる内容を協議・検討させていただきます。
その他の留意点	☑ 基本的には、市に事業費の負担が生じない提案を希望しています。 ☑ 現時点での予算措置はありませんが、提案内容により予算措置を検討することがあります。(市の事業費負担がある提案の実施に関しては、関係法令等に基づき、改めて、公募等を行います。) (その他) ・事業の実施にあたっては、改めて公募等を行います。 ・ご提案いただいたアイディア等は、今後の事業推進にあたって、活用させていただく場合がございます。(アイディア活用の可否については、ご提案いただいた企業に事前確認を行います。)
提案内容に関する お問い合わせ先 (事業所管課)	鹿児島市 建設局 建設管理部 公園緑化課 花と緑係 (担当：松山) 電 話：099-216-1368 メール：kouen-hana@city.kagoshima.lg.jp